

## 単元名 Unit 6 A Speech about My Brother

配当時間 6時間

- 単元の目標 (1) 三人称単数現在形の肯定文、否定文、疑問文の形・意味・用法を理解することができる。三人称単数現在形などを用いて、家族や身近な人、友達などについて話されるスピーチの内容を聞き取ったり、尋ね合ったりして、分かったことを整理して書いたりすることができる。
- (2) 家族や身近な人、友達のことについて読んだり聞いたりして分かったことを整理したり、まとまりのあるスピーチをしたり、そのスピーチについてやり取りしたことを整理して紹介文を書いたりすることができる。
- (3) 家族や身近な人、友達のことについて読んだり聞いたりして分かったことを整理したり、まとまりのあるスピーチをしたり、そのスピーチについてやり取りしたことを整理して紹介文を書いたりしようとする。

## 標準的な展開例

10250201\_001

【準備等】 デジタル教科書、電子黒板、タブレット

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 Starting Out 自分と相手以外の人やものなどについての伝え方を学習する。</p> <p>★自分と相手以外の人やものなどについて聞き取ろう。</p> <p>○単元の最後に友達の紹介スピーチをしたり、質問をしたりすることを伝える。</p> <p>○ Warm-upを行う。</p> <p>○ Enjoy Listeningを行う。</p> <p>○ Previewを行う。</p> <p>2 Story1 スピーチを聞いて、自分と相手以外の人やものなどについての伝え方を学習する。</p> <p>★自分と相手以外の人やものなどについて伝えよう。</p> <p>○ Teacher's Talk を聞き、質問に答える。</p> <p>○ 本文と質問を聞き、問題に答える。</p> <p>○ 本文の学習をする。</p> <p>○ 三人称単数現在形の否定文の形・意味・用法を知る。</p> <p>○ 基本表現の学習をする。</p> <p>○ Practiceに取り組む。</p> <p>○ 書く活動に取り組む。</p> <p>3 Story2 スピーチを聞いて、自分と相手以外の人やものがないことについての伝え方を学習する。</p> <p>★自分と相手以外の人やものがないことについて伝えよう。</p> <p>○ Teacher's Talk を聞き、質問に答える。</p> <p>○ 本文と質問を聞き、問題に答える。</p> <p>○ 本文の学習をする。</p>	<p>・ p63のUnit Activityを見せ、単元最後の目標を意識させる。</p> <p>・ 単元のルーブリック表などを作成して配布し評価の基準を事前に伝え、見通しをもって単元の学習をするように促す。</p> <p>・ ペアでジャンケンをしてメグ役とジョシュ役に分ける。</p> <p>・ p20を開かせ、人を紹介する言い方を思い出させる。</p> <p>・ 写真を指さしながら相手の目を見て紹介させる。</p> <p>・ 朝美の顔を電子黒板に掲示しながら、スピーチを聞き取らせる。</p> <p>【評】 家族などについて聞き取る取組を通して「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 朝美が紹介している人物はどんな人かを話し合わせ、次の予告として紹介する。</p> <p>・ 教師の英語での本文説明を聞いて概要を掴ませる。</p> <p>・ 画像やジェスチャーを使用して視覚的に内容を掴めるよう工夫する。</p> <p>・ 閉本した状態でリスニングをさせ、卓也がなぜセブを留学先に選んだのかを聞き取らせる。</p> <p>・ 個人で黙読させた後、ペアで内容確認を行わせる。</p> <p>・ 教師が質問をし、生徒に内容を答えさせることで本文の概要を掴む。</p> <p>・ Key Sentenceを見せ、日本語で三人称単数現在形の形・意味・用法を確認する。</p> <p>・ 基本表現を本文で確認する。</p> <p>・ Practiceを行い、基本文の定着を図る。</p> <p>・ 身近な人が決まった曜日にすることについて話したり書いたりする。</p> <p>【評】 身近な人が決まった曜日にすることについて話したり書いたりする活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 教師の英語での本文説明を聞いて概要を掴ませる。</p> <p>・ 画像やジェスチャーを使用して視覚的に内容を掴めるよう工夫する。</p> <p>・ 閉本した状態でリスニングをさせ、卓也がなぜ防水カメラを欲しがっているのかを聞き取らせる。</p> <p>・ 個人で黙読させた後、ペアで内容確認を行わせる。</p> <p>・ 教師が質問をし、生徒に内容を答えさせることで本文の概要を掴む。</p>

<p>○ 三人称単数現在形の否定文の形・意味・用法を知る。</p> <p>○ 基本表現の学習をする。</p> <p>○ Practiceに取り組む。</p> <p>○ 書く活動に取り組む。</p> <p>4 Mini Activity 友達へのインタビューと、インタビューしたことをまとめる活動をする。</p> <p>★ 友達にインタビューをして、内容をまとめよう。</p> <p>○ 学習事項を用いたスピーチを聞いて問題に答える。</p> <p>○ ペアにインタビューをする。</p> <p>○ インタビューで分かったことをまとめる。</p> <p>5 Story3 スピーチに対する質問を聞いて、自分と相手以外の人やものについての尋ね方を学習する。</p> <p>★ 自分と相手以外の人やものについて尋ねよう。</p> <p>○ Teacher's Talk を聞き、質問に答える。</p> <p>○ 本文と質問を聞き、問題に答える。</p> <p>○ 本文の学習をする。</p> <p>○ 三人称単数現在形の疑問文の形・意味・用法を知る。</p> <p>○ 基本表現の学習をする。</p> <p>○ Practiceに取り組む。</p> <p>○ 書く活動に取り組む。</p> <p>6 Unit Activity 友達の紹介スピーチに取り組む。</p> <p>★ 学習事項を使って、友達の紹介スピーチに取り組もう。</p> <p>○ 4人グループでスピーチをする。</p> <p>○ 追加で聞きたいことを、発表者や紹介された人に質問する。</p> <p>○ 友達紹介のポスターを作成する。</p> <p>○ 相互評価を行う。</p> <p>○ 優れていたペアが全体の前で発表をする。</p>	<p>・ Key Sentenceを見せ、日本語で三人称単数現在形の否定文の形・意味・用法を確認する。</p> <p>・ 基本表現が本文のどこで使われているかを確認する。</p> <p>・ Practiceを行い、基本文の定着を図る。</p> <p>・ 身近な人が普段しないことについての文を話したり書いたりする。</p> <p>【評】 身近な人が普段しないことについての文を話したり書いたりする活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 学習事項の確認として文法を意識させる。</p> <p>・ 単元の最後に行う友達紹介活動の準備としてのインタビューであることを認識させる。</p> <p>・ 活動は全て英語のみのやりとりで行わせる。</p> <p>・ 完成したら、実際に相手を意識して練習させる。</p> <p>【評】 友達へのインタビュー内容をまとめる取組を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 教師の英語での本文説明を聞いて概要を掴ませる。</p> <p>・ 画像やジェスチャーを使用して視覚的に内容を掴めるよう工夫する。</p> <p>・ 閉本した状態でリスニングをさせ、ハロハロの由来が何かを聞き取らせる。</p> <p>・ 個人で黙読させた後、ペアで内容確認を行わせる。</p> <p>・ 教師が質問をし、生徒に内容を答えさせることで本文の概要を掴む。</p> <p>・ Key Sentenceを見せ、日本語で三人称単数現在形の疑問文の形・意味・用法を確認する。</p> <p>・ 基本表現が本文のどこで使われているかを確認する。</p> <p>・ Practiceを行い、基本文の定着を図る。</p> <p>・ 朝美に卓也のことを質問する文を書く。</p> <p>【評】 本文の内容に対しての質問を考える取組を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 原稿を読まず、話の要点だけを書いたメモを見て発表させる。</p> <p>・ 発表始めの挨拶と、終わりの感謝の言い方を事前に伝えて練習する。</p> <p>・ スピーチを聞く側は、あいづちを打ちながら聞くことを伝える。</p> <p>・ 型のあるポスターに情報を書き込ませる。</p> <p>・ ルーブリックを基に友達同士で評価を行う。</p> <p>・ 各グループで最もよかった人を選び、全体に対して発表をさせる。</p> <p>【評】 スピーチの内容を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】 スピーチへの取組を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>
---	--

【 備 考 】

授業内で効果的にタブレットやQRコードを活用する場面を設定する。宿題や家庭学習等でそれらを効果的に活用するように促す。

各授業の帯活動として、p56を利用した会話練習を「スモールトーク」として定期的に行っていき、英語を言語として使用することに慣れさせていきたい。

各Story最後の書く活動では、タブレットで書かせた答えを教師用タブレットに提出させ、全員の文を提示しながら添削していくとよい。